



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.636 2022.3.23

日本共産党北区議員団  
〒114-8508 王子本町1-15-22  
ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

## 日本共産党と新社会党が予算組み替え提案

# 暮らし応援の予算に



### 1. 新型コロナウイルス感染症対策

- 無料PCR検査体制の拡充 2億円
- ケア労働従事者への慰労金 3億5000万円

### 2. 暮らしへの支援

- 低所得世帯への臨時特別給付金 7億5000万円
- 全ての子どもを対象に臨時特別給付金 10億円
- 国保料18歳までの均等割5割減額手当 8000万円
- 学校給食費の半額化を第1子から 2億円
- 低所得世帯への大学入学準備支援金 5000万円
- 補聴器補助制度の創設 5000万円
- 会計年度任用職員への期末手当補填 2000万円

### 3. 営業への支援

- プレミアム付共通商品券の追加発行 5500万円
- 中小事業者への支援金支給 4500万円

日本共産党北区議員団と新社会党は共同で、23日の区議会最終本会議に「北区一般会計予算の組み替えを求める動議」を提出しました。

予算組み替え提案は、財政調整基金のさらなる活用や、まちづくり基金への新年度10億円の積立金のうち8億円を減額

し、総額28億円の財源で、PCR検査の拡充、低所得者や子育て世帯への給付金支給など、新型コロナ対策、暮らし・営業への支援の強化を求める内容です（囲み参照）。

採決の結果、自民、公明などの反対で、動議は否決されました。

（のの山けん）

総額28億円の財源は…



## ロシアによるウクライナ侵略 北区議会で抗議決議

北区議会は3月3日の本会議で、ロシアによるウクライナ侵略を「力を背景とした、一方的な現状変更への試みは明らかに国連憲章及び国際法に違反する行為」と糾弾し、これに抗議する決議を全会一致で採択しました。（のの山けん）

# 準備組合が住民向け説明会

赤羽駅東口で計画されている赤羽一丁目第一地区市街地再開発の準備組合は23日、赤羽会館講堂で住民向けの事業計画説明会を開催しました。

## 地上26階の高層マンション

同地区に建設する再開発ビルは、地上26階110メートルのタワーマンションで、1・2階部分が店舗となります。建物の北側および西側には広場や歩行者空間を設け、地下には機械式の公共的駐輪場を設置するとしています。

## 約60億円の税金を投入

主催者による説明後の質疑では、参加者から、立ち退きによる移

転・営業補償、開発による都市気候変動への影響、赤羽小学校への日照の影響、高層建築による風害、第二・第三地区の計画との関連など、多数の意見や質問が出されました。「区民の税金が使われると聞いているが、どれくらいか」との質問に、主催者は「国、東京都、区から、あわせて約60億円の補助を受ける」と答えました。

## 再開発について住民協議の場を

今回は準備組合による説明会でしたが、第二・第三地区を含めた再開発事業の全体について早急に住民協議の場が必要です。引き続き、まちづくり懇談会などの開催を求めていきます。(のの山けん)

**赤羽一丁目第一地区 第一種市街地再開発事業**

赤羽一丁目第一地区市街地再開発準備組合

**赤羽一丁目第一地区について**

赤羽一丁目第一地区は「東京の北の玄関口」である両国駅に隣接した駅周辺の広域です。赤羽駅東口駅前広場は都内各所からのバスルートが集中した交通結核点機能を有し、また駅周辺は区内最大の商業集積地として多くの家賃客で賑わいをえています。

一方、地区内には老朽化した建築物が密集し、家賃客や住民が暮らすに十分な空間が不足していることから、防災安全や都市環境の面から改善が求められています。

そのため、本地区では地域の防災性向上と、駅前立地としてふさわしい「にぎわいの拠点」を形成するため、地区内を大規模化し、公共的な広場・空地を確保するとともに、商業中心地として地味商業と併設し、既存する商業施設等を整備し、多様なライフスタイルに対応した賃貸型都市型住宅を供給します。

**整備の考え方と整備のイメージ**

【敷地概要】

所在地	赤羽一丁目10番、11番の一部
敷地面積	約2,900㎡
用途地域	商業地域
防火地域	防火地域
高度地区	なし
地区計画	赤羽一丁目地区
建築率	50% (70%)
容積率	600%

【計画概要】

規模	地上26階、地下1階
用途	店舗、住宅 (約300戸)
最高高さ	約110m
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
建築面積	約1,700㎡ (建築率60%)
総床面積	約52,700㎡
容積対象面積	約23,100㎡ (容積率約800%)

※掲載内容は現時点における概算であり確定した内容ではありません。

住民説明会で配付された資料より



## 健康に留意し、引き続き頑張ります

3月初旬より体調を崩し、静養していました。議会の委員会や最終本会議も欠席を届け出て、十分な療養期間をとり、今は体調も元に戻すことができました。今後も健康に留意し、引き続き地域で頑張ります。(のの山けん)